

第38回日本総合病院精神医学会総会  
オンデマンド配信 対象プログラム一覧

プログラム	プログラムNo.	テーマ	備考
会長講演	会長講演	古郡 規雄 「総合病院精神医学2025 -研究で動く実装力-	
特別講演	特別講演01	新見 正則 「イグノーベル賞2013「大脳と免疫」への道とその後」	
	特別講演02	志水 太郎 「診断について」	
教育講演	教育講演01	村井 俊哉 「総合病院での医療実践を支える「精神医学の7つのモデル」	
	教育講演02	笠井 清登 「22q11.2欠失症候群における重複疾患・障害のある本人と家族の統合的支援」	
	教育講演03	三村 将 「リエゾン診療におけるベッドサイドの高次脳機能の診かた」	
	教育講演04	岡田 俊 「総合病院の一般身体科医療、救急医療における神経発達症当事者への対応」	
教育セミナー	教育セミナー01	吉田和生 「精神科領域における生成AIの実践的活用法 -2025年秋」	
	教育セミナー02	田中 裕記 「総合病院精神科の存在価値2025 -being and/or doing-	
	教育セミナー03	成田 瑞□精神医学研究における解析の新展開：交絡調整から媒介分析まで」	
	教育セミナー04	中川 敦夫 「認知行動療法を日常診療の中で活かすためのヒント」	
	教育セミナー05	菅原 典夫 「精神科臨床医のための研究リテラシー入門：研究を“する力”と“使う力”を学ぶ」	
	教育セミナー06	根本 清貴 「精神科における脳MRI」	
	教育セミナー07	竹内 啓善 「アタPはせん妄に害か？益か？～せん妄治療におけるアタPの復権～」	
	教育セミナー08	橋本 亮太 「精神疾患の克服とその障害の支援のための臨床・研究にもとめられるもの」	
シンポジウム	シンポジウム 01	周産期メンタルヘルスの危機的状況へのアプローチ	
	シンポジウム 02	肥満症治療の発展とメンタルヘルスケアにおける配慮の必要性	
	シンポジウム 03	精神身体合併症—精神疾患を有する方の腎代替療法、主に血液透析に関する現状と課題—	
	シンポジウム 04	せん妄の発症予測：薬理学的予防介入実現のために有用な手段は何か？	
	シンポジウム 05	総合病院における認知症医療—それぞれの部門における取り組み—	
	シンポジウム 06	アルコール依存症者を診る医師を増やすにはどうしたらいいか？～総合病院の役割～	
	シンポジウム 07	コンサルテーション・リエゾン精神医学領域の臨床研究最前線	
	シンポジウム 08	児童青年期におけるコンサルテーション・リエゾン精神医学：身体の臓器・疾患別	
	シンポジウム 09	がんと診断された時から看取りのその後まで 多職種で関わる家族・遺族ケア	
	シンポジウム 10	自殺対策における総合病院精神科病棟	
	シンポジウム 11	あらたな地域医療構想と総合病院精神科	
	シンポジウム 12	リエゾン診療におけるウェアラブル計測活用の可能性	
	シンポジウム 13	がん患者の妊娠・出産に向けて総合病院精神科ができることは？	
	シンポジウム 14	脳炎・脳症の鑑別：総合病院精神科における臨床の要	
	シンポジウム 15	最新ECT高出力機器の実力とは？ —臨床経験と治療戦略—	
	シンポジウム 16	市中病院から取り組む総合病院精神医学の研究開発	
	シンポジウム 17	最新の精神科ガイドラインの解説	
	シンポジウム 18	日韓合同シンポジウム/the Japan-Korea Joint Symposium	
	シンポジウム 19	摂食障害治療の最前線 — 栄養・脳・地域・倫理から考える	
	シンポジウム 20	精神科リエゾン専門医のValue—5事業含む重要施策への貢献—	
	シンポジウム 21	総合病院を含めた精神科医療均てん化に向けた試み	
	シンポジウム 22	若手精神科医と考える災害時の総合病院精神科スタッフの実践的な動き方	
	シンポジウム 23	身体症状症の病態と治療を議論する～GHPへのニーズに向き合うために～	
	シンポジウム 24	自殺危機介入における救急医療連携・病病連携を考える ～精神科急性期治療病棟入院料における特例措置の必要性～	
ワークショップ	ワークショップ 08	アクセプタンス&コミットメント・セラピー（ACT）の総合病院における実践と最新の研究	一部編集して配信します
	ワークショップ 09	支援者支援の理論 AMBIT(Adaptive Mentalization Based Integrative Treatment)を体験する	一部編集して配信します